

認知症作業療法 活動計画 (概要)

愛媛県作業療法士会では、2017年度より認知症支援部門の立ち上げを行っており、東予地区・中予地区・南予地区の地区別にメンバーを配置し県内各市町や関連団体より依頼を受け活動を行っている。昨年度、「三浦保」愛基金の助成を受けて、認知症予防・啓発のために「えひめカンカン体操」DVDを作成し、配布と啓発活動を実施している。現時点では、愛媛県下の社会福祉協議会・地域包括支援センターへのDVD配布を完了し、愛媛県作業療法士会員の所属施設に対して順次DVD配布を行っている。このDVDも活用しながら、地域ごとで啓発活動が行われており、今後も継続して実施していく予定となっている。

認知症予防DVD作成事業

地域包括支援センターより、住民主体のサロン等で活用することができる認知症予防・啓発DVDの作成依頼があり、認知症支援部門にて認知症予防・啓発DVDの作成を行った。地域包括支援センター等では、このDVDを使用して認知症予防教室等を行っていただいている箇所もある。実際に使用してみた感想をアンケートにて聴取し、来年度の修正も視野に入れ追跡調査を行う予定である。



地域住民に向けた認知症予防・啓発活動

各地区での認知症予防・啓発DVDを用いた住民説明会などが行われており、東予地区の一部では地域包括支援センターと協働し「認知症にやさしい地域づくり講座」を実施している。全3回の講演を行い、延べ255名の地域住民に参加していただくことができた。今後も、認知症予防・啓発DVDをサロン等で活用していただく運びとなっている。



COVID-19 (新型コロナウイルス) の影響・対応など

2020年上半期は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、各地区の活動は自粛を余儀なくされた。徐々に地域でのサロン等も再開されており、今後は各地区での対策を講じながら活動を再開していく予定である。